

# 通所サービスの未来を語る ～他業種連携により質の向上を図る～

株式会社 幸 代表取締役  
デイサービスセンター幸のつどい 管理者  
中平 武志

# 情報伝達の円滑化と情報の同時共有 によりサービスの向上を！

The screenshot shows a Windows Internet Explorer browser window displaying a forum post on the website 'サイボウズLive'. The browser's address bar shows the URL 'https://cybozulive.com/2\_14082/gwBoard/view?bid=70140&focusOn=follow'. The forum post is titled '3: デイサービスセンター 幸のつどい' and is dated '2011/3/3(木) 15:41'. The post content describes a morning activity at a day service center, mentioning a breakfast gathering and a performance. The post includes a star icon and a '返信する' (Reply) button. Below the post, there are two more posts, '2: デイサービスセンター 幸のつどい' and '1: デイサービスセンター 幸のつどい', both dated '2011/3/1(火)'. The browser's status bar at the bottom indicates 'インターネット | 保護モード'.

平成23年3月 利用状況報告書 兼 状況記録書 - トピックの詳細 - 様 - サイボウズLive - Windows Internet Explorer  
https://cybozulive.com/2\_14082/gwBoard/view?bid=70140&focusOn=follow  
お気に入り おすすめサイト Web スライス ギャラ...  
平成23年3月 利用状況報告書 兼 状況記録書...  
サイボウズLive ホーム グループ マイカレンダー メッセージ コネクション アカウント  
いいね! - 返信する  
3: デイサービスセンター 幸のつどい 2011/3/3(木) 15:41  
朝の送迎時少し早く着いたため、チャイムを二つとも何度か鳴らすのが反応なし、ドアも直接たたかせてもらうも反応がないため、少し待っていると...さんが自分から出て来られる。パンをくわえて！朝はゆっくりなのか薬も飲んでいませんでした。デイで残りのパンと薬を飲む。  
また、玄関から出て来られた時の様子からするとチャイム等が聞こえていない様子です。  
入浴は前日同様遅かったとのことで、入浴なし。  
活動は塗り絵、他タオルをたたむの手伝ってくれる、合唱はマイクを持って歌う。おやつ時間に先週の土曜日に行った時の様子を話してくれました(中平は同行出来なかったため)。記憶も多くのことが残っていているようです。  
いいね! - 返信する  
2: デイサービスセンター 幸のつどい 2011/3/1(火) 13:26  
直接声を掛けず、利用者様全員に入浴の順番を決めるように声を掛けましたが、自分で手を挙げられ「昨日入ったから構いません」とのことなので、それ以上は声掛けも行きませんでした。  
いいね! - 返信する  
1: デイサービスセンター 幸のつどい 2011/3/1(火) 11:47  
通所2日目(体験を含めると3日目)。  
朝の送迎時にご家族がいなかった様子、チャイムを鳴らしても出て来なかったが、予定時刻になると自分から出て来られた。  
連絡帳に中平の名刺を入れておいたのですが、車の中でオーナーさん(中平が経営者)ですねというような話をしてくれ、短期記憶もある程度残っていることも多いです。ただ、妹さんの話は前回・体験時と同じことを言われていました。また、はるな 愛の話もよく言われます、お孫さんが店長さんの焼き肉店に来店されるそうです。  
デイについてからもスリッパを履き替えること、自分の引き出しがあること、自分の株券用バックがあることはしっかりと記憶され自分で株券バックを肩にかけられました。  
インターネット | 保護モード

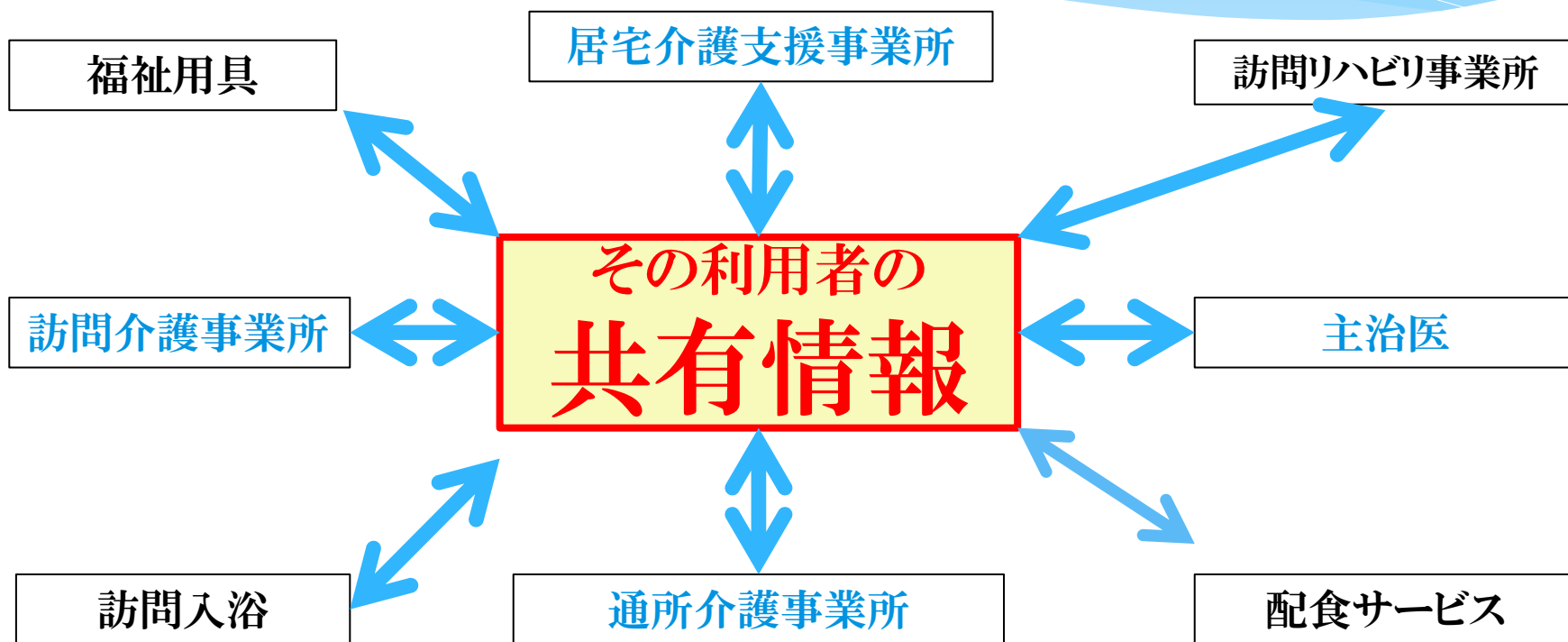
# 詳細

- \* 神奈川県の睦町クリニックさんが先だって導入しているサイボウズliveというシステムがあります、末期がんの利用者に主治医・訪問看護・訪問介護・居宅介護支援事業所が情報を同時共有し、より良いサービスの提供ができた事例を公表されています。
- \* 詳細：<http://itpro.nikkeibp.co.jp/article/NEWS/20101025/353428/>
- \* 当所でも、職員間で試用しておりますが、自分が出勤日でない利用者の状況を知ることが出来、情報伝達ミスによるトラブルの軽減というメリットが生じています。
- \* 同様のシステムを高知県や全国で共通のフォーマットとして使用することが出来れば、事業所が記録を行うだけで瞬時に居宅介護支援事業所・その他の関連事業所に情報を発信することができ、情報を送付する手間、整理する手間、月末の報告までその月の様子がわからないというような問題が大きく軽減されることが予想できます。

# 現在の一般的な情報共有システム

- \* 「〇〇さんのデイでの様子がおかしい」
- \* 「1、昨日の訪問介護での様子を知りたいとケアマネに連絡」
- \* 「2、ケアマネが訪問介護事業所に連絡」
- \* 「訪問介護事業所」⇒「3、担当者」⇒「4、事業所」
- \* ⇒「5、CM」⇒「6、デイ」
- \* 一つのことを知るために6回の連絡があって初めて知ることが出来るが、知りたい時に間に合わないことも多くある？

# 今回提案する情報共有システム



※各事業所の一度の記入で、主治医、各事業所が同時に状況を把握することが出来る！

# 考えられるメリット

- \* 瞬時に他事業所でのサービス状況・利用者の状況が把握できる。
- \* ⇒処方箋等も主治医から各事業所へ瞬時に情報伝達。
- \* CM以外も利用者の介護サービスを全体的に見る事が出来る。
- \* よって医療・介護サービスをトータルとしての質の向上が図れる。
- \* 各事業所の記入が所定のフォーマットの記入されるべきところに記入されるため、情報を整理する必要がない。記入＝整理。
- \* 最新の情報を見たい時に見る事が出来る。
- \* CMがサービス提供事業所の数を増やしても事務処理が増えにくく、利用者のための提案、実施への時間の確保が容易になる。
- \* 一部の事業所以外では共有するべきではない情報は、今まで通りの手段で伝達を行えば良いため、デメリットが思い当たらない。